

信仰奨励章取得のための

班長の手引き

感謝と祈りのすすめ

日本ボーイスカウト福岡県連盟

「信仰奨励委員会」編

## 目 次

- 1、感謝の気持ち、信仰心・・・・・・・・・・ 2
  
- 2、信仰をすすめるスカウトウン・・・・・・・・ 3
  
- 3、「スカウトウンのすすめ方」その一例・・・ 4
  
- 4、スカウトウン事例・・・・・・・・・・ 5
  
- 5、おきて別、ベーデンパウエル卿のことば・・・ 1 1
  
- 6、スカウトウンソング・・・・・・・・・・ 1 5
  
- 7、「信仰奨励章」を取得しよう・・・・・・・・ 1 6
  
- ◎ 信仰奨励章認証記録

## 1、感謝の気持ち、信仰心

班長のみなさん、スカウト活動の中で、公共の場所を使ったり、キャンプを終えてその場を立ち去る時に「ちり一つ残さないように、そして感謝の気持ち以外何も残さないようにしなさい」との隊長のこたばを、耳にしたことがあると思います。また、食事の前後にも「感謝の祈り」をするように教えられていると思います。これこそスカウトらしい感謝の心があふれていることはないでしょう。

そして、私たちは自分一人だけでは、生きていけないお互いです。人のお世話になったり、人のお世話をしたりして生きているので、いつもお世話になりますという感謝の気持ちを持つことがとても大切なことです。

その感謝の気持ちが信仰心につながり、私たちの創始者ベーデンパウエル卿は、人のためによいことをしたという喜びほど、大きな喜びはないと言われていています。なぜならば、人に役立つよろこびもまた、信仰心の現れそのものだからです。

さて、わたしたちの活動の中心は、「ちかいとおきて」にありました。もう一度、しっかりと見直してみましょう。

- 一． 神(仏)と国とに誠を尽くしおきてを守ります。
- 一． いつも、他の人々をたすけます。
- 一． からだを強くし、心をすこやかに、徳を養います。

## 2、信仰をすすめるスカウトOWN

### ①スカウトOWNとは何かな？

“スカウトOWN”とは、SCOUTS`OWN SERVICE（スカウトOWN・サービス）の略です。

私たちを、専門的に信仰に導いてくださる教導職の方が行なう宗教儀礼ではなく、スカウト活動のなかで、自分たちが自分たちで行なう宗教的な儀礼、感謝、祈りの場です。スカウトOWNは、スカウト一人ひとりの信仰心を高めるために行なうもので、それは、ちかとおきての実践を確かなものにしていく、スカウト活動にとって、とても大切なものといえます。

(サービスとは、祈り・礼拝などの意味をもっています)

### ②スカウトOWNはいつ行なうのかな？

スカウトOWNはいつ行なってもよいのです。隊集会・班集会・野営・ハイキング、つまり屋内、野外いずれの場所でもできます。その場を神聖な場として、神仏に心を向けていきましょう。

その日の活動テーマに基づき、何が自分にできるかを考えて、自分ができることを祈り、実施し、そして一日をふりかえるなかで、感謝の心をもつなど信仰心を育む機会なのです。

スカウトOWNには定まった形式はありません。したがってこれからあげる5つの事例は、あくまで参考です。まずは行なってみよう。やってみることが大切です。続けることで内容が深まり、自分たちにあったものが生まれてくると思います。隊長のアドバイスを受けながら自分たちで計画を立ててみよう。

### 3、「スカウトオウンのすすめ方」その一例

#### ・ 司会進行役

班長のみなさんが、まずは率先してやってみよう。班のなかで、スカウトオウンがだんだんとできるようになると役割を分担して、誰もが役を担えるようにしよう。

#### ・ 内 容

最初は指導者に立案してもらおうことがあります。回数を重ねていくことで、だんだんと班長中心に、自分たちで企画立案できるようにしよう。

#### ・ 単 位

ここでは班が単位です。班長であるあなたは、主要な立場ですすめてください。

#### ・ すすめ方 (例)

1. 黙想 【静かに目を閉じる時間です】
2. 歌 【できるだけ活動のテーマに合った歌や、心が落ち着く歌にしよう】
3. おきて 【活動のテーマに合う「おきて」を一つ選ぶこと  
唱和 で印象づけよう】
4. B-Pの言葉 【B-Pの言葉もしくは活動テーマに合った短い話  
言葉 にしよう】
5. 発表 【活動初めの時は自分ができると、活動終わりの場合は自分ができたことを発表しよう】
6. 黙祷 【それぞれの教宗派にもとづいた祈りの時間です。  
活動の始めなら自分ができるとを誓い、活動の終わりならできたことに感謝し反省をしよう】

#### 4、スカウト OWN 事例

##### 事例【1】

テーマ	感謝
形態・司会	円形（隊集会朝礼後）（司会 次長）
1、黙 想	静かに目を閉じて
2、歌（Aスカウト）	名誉にかけて
3、おきての唱和 （Bスカウト）	「スカウトサイン」 スカウトは感謝の心をもつ
4、B-Pのことば （班 長）	人への務めを行うには、よろこんで人の役に立ち、心を広くもって、そしてあなたが受けた親切には常に感謝し、その感謝の気持ちを態度で示すよう心がけよ。 『感謝の気持ちを態度で示すことが、神仏の心にかなうことです』
5、一人ひとりの 発表  （円形でそれぞれ 手をつなぎ）	A「手のぬくもりを感じることができるのがありがたい」 B「仲間の息づかいを感じることができるのでありがたい」 C「あたたかい食事ができる。みんなで協力しあえるのでありがたい」 D「自然のなかに生きていることが、すばらしくてありがたい」
6、黙 祷	もくとう（手をはなして） 各自の信じる神仏にお祈りしましょう。

## 事例【2】

テーマ	感謝の心
形態 司会	夕日に向って整列 班集会（進行役 次長）
1、黙想	静かに目を閉じて
2、歌	夜の歌
3、おきての唱和	スカウトは感謝の心をもつ
4、班長のことば	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝日と共に我らが集まり活動し、今やすばらしい夕日のしずむこの間に、今日一日が終わろうとしています。</li> <li>・私たちが今日一日の計画を成し遂げて、今ここに在ることに感謝し、また、私たちを導きくださった方々に感謝しよう。そして今日一日のいのちを与えてくださった神様に深く感謝し、明日への夢と希望につなげていこう。</li> </ul> <p>（全員がスカウトサインをして、夕日に向けて感謝をする）</p>
5、班員のことば	一人ひとりが、思い思いの感謝をのべる
6、黙祷	それぞれの信じるものに対してお祈りをしましょう。

### 事例【3】

テーマ	新しい旅立ち
設定 形態・司会	新入隊員を迎えて初めての班集会 円形（班単位） 次長
1、黙想	静かに目を閉じよう
2、歌	世界の総長（1番のみ）（4番スカウト）
3、おきての唱和	スカウトは友情に厚い（3番スカウト）
4、B-Pのことば （班長）	スカウトは世界中いつ会っても兄弟である  「世界中には沢山の人がいます。この町にも沢山の人が住んでいます。その中で、これから一緒にスカウト活動しようという仲間がここに集まりました。〃一期一会〃という言葉を知っていますか、今日という日は、二度ときません。ここに集まったのは一つの奇跡です。この友情という尊くすばらしい奇跡をたいせつに深めていきましょう。そして、このすばらしい友情という奇跡を導いてくださった神仏のお導きに感謝しましょう」
5、発表	一年間の役割を全うすることを決意する
6、黙祷	祈りを捧げる



### 事例【4】

テーマ	いつも他の人びとを助ける
設定 形態・司会	班キャンプの夜 火を囲んで 円形・次長
1、黙 想	静かに目を閉じる(周囲の音が聞こえるよう)
2、歌	営火の祈り (歌い出し、司会)
3、おきての唱和 (3番スカウト)	スカウトサイン 「スカウトは親切である」
4、班長のことば	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今、目をつぶって静かに耳をすませると、キャンプ場の周りにある木の葉のこすれあう音が聞こえます。</li> <li>・自然の中でこの木が、あるときは我々に酸素と涼しい木陰を与えてくれて、そして命を終えた後もマキとなって、食事のための煮炊きをし、また我々に暖かさを与えてくれます。</li> <li>・この自然のお恵みを与えてくださった神さまに感謝するとともに、自然の中に生かされていることを自覚し、スカウトとして他の人びとのためによりよいことをしてお役にたつことにつとめよう。</li> </ul>
5、発 表	・それぞれ、人のためにどんなよいことをしていくか、一言ずつ発表する。
6、黙 祷	・発表したことを思い返して、決意を新に、それぞれの信ずるものに祈る。

## 事例【5】

テーマ	毎日おめでとう
設定 形態 司会	キャンプの朝 点検、朝礼後 円形 次長
1、黙 想	静かに目を閉じましょう
2、隊長の話	<p>・皆さん、朝は「おはようございます」と挨拶しますね、とてもよい言葉です。しかしある人は、「おめでとうございます」と言われました。目が覚めることがおめでたいのだと言われるのです。それは朝目が覚めたときに「今日も新しい命を頂いた」と神仏に感謝しましょう、ということでした。</p> <p>・さらに新年を迎え、お正月からけんかをする人はいませんよね。一年365日を毎日正月のような特別な日として祝い、おめでたい、うれしい気持ちをもって過ごしましょう。というお話しでした。</p> <p>・皆さんは「赤毛のアン」の話を知っていますか。アンはいつも失敗ばかりしているのに、とっても明るい女の子です。なぜそんなに明るいのでしょうか。アンは「まだ何も失敗していない、まっさらな</p>

	<p>明日がやってくると」と、明日がくるのが楽しみでたまらないのです。</p> <p>・そうやって、明日という未来を楽しみにできることは、素晴らしいですね。明日もまた新しい命を頂くことを神仏に感謝し、「おめでとう」と心から言える喜びのあいさつを交わしましょう。</p>
3、B-Pのことば	「もの事を明るい気分で受けとめる習慣がついている人は、ひどく困ることがない。笑い飛ばしたとたんに困難でなくなる」
4、歌	愉快的スカウト
5、おきての唱和	「スカウトは快活である」
6、黙  禱	それぞれの信仰に基づき祈りを捧げる

## 5、おきて別、ベーデンパウエル卿のことば

(スカウトオウンのなかにとり入れてみましょう)

### (1) スカウトは誠実である

- ①立派なスカウトになまけ者はいない。立派なスカウトは、いつも人よりたくさんの仕事をするものだ。
- ②スカウトは仕事を自分のつとめだと思ふからするのであって、ほうびをもらおうと思つてするのではない。
- ③たとえ、ありそうでなくても、あり得ることに対して「つねにそなえ」しておくことほど、よいことが他にあるだろうか。

### (2) スカウトは友情にあつち

- ①友情はブーメランのようなもの、あなたが友情を次々と多くの人々に与えれば、それは必ずあなたの所へ帰ってくる。
- ②スカウトの中には、ほんとうにさまざまな人がいるが、スカウトらしい暖かいほほえみや、愉快にみんなが集まることのできるこゝろが、人種・膚の色・宗教の違いを忘れさせ、お互いを一つの家族の中の兄弟のように思わせる。
- ③各国の国民たちの務めは、他の国の歴史や習慣に興味をもつたり、訪問しあつて交流を盛んにし、他の国々への思いやりをもつと深くすることにある。

### (3) スカウトは礼儀正しい

- ①規律はどこでも必要である。しかし、たいせつなことは若い時に小さな事柄から実行することを学ぶことである。そうすれば、大きな困難や危険に直面した時には、それにきちんと対処できるようになるだろう。そのためには、まず第一に自分自身を抑制できるようにならなければならない。
- ②制服をスマートに着たり、細かいことを正確にすることは、取るに足らない小さなことのように思える。しかし、これは自己尊重を育てるにはたいせつなことである。

### (4) スカウトは親切である

- ①スカウトは他の人々、特にお年寄りや子どもたちを助けるためにはあらゆることをする。スカウトは一日に最低一つは善いことをする。
- ②スカウトは、いつも生命を救ったり、傷ついた人びとを助けるために「準備」していなければならない。そしてだれかのために、少なくとも一日に一つは善いことをすべきである。
- ③人のためによりよいことをしたという喜びほど、大きな喜びはない。それこそ現実的で、しかも、人間的な形の神のみわざだからである。

## (5) スカウトは快活である

- ①困難はあなたがそれに向って笑いかけ、取り組んだ途端に困難ではなくなる。
- ②すべてのものの愉快的な面を見る習慣をもった人は、困難や危険をも元気に乗り越えられる。そればかりでなく、周りの人に希望と自信を与える。
- ③新鮮な空気と運動は、若い時でも年とってからでも、健康であるためには絶対欠かせないものである。

## (6) スカウトは質素である

- ①全てのスカウトたちは、早起きの習慣を身につけるべきである。これは時間を節約する最も簡単で可能な方法である。
- ②自分が手にしたものに満足し、それをできるだけうまく使いなさい。

## (7) スカウトは勇敢である

- ①義務を果たし、他人を助け、率直で、正直で、快活で勇敢であれ。いつもこれを正しく続ければ、神のみ心がわかり、報いを得られるであろう。
- ②「やりとおす」というのは、スカウトの最も重要なモットーの一つである。
- ③一時的な敗北や失望に落胆する必要はない。こうしたものは時々必ずやってくるものだ。これらは、我々の進歩に味をつけてくれるのである。困難を乗り越えて、私たちが目指す大きな意味を見つけよう。

## (8) スカウトは感謝の心をもつ

- ①食事の前後に感謝の祈りをするようにあなた方は教えられている。何かを楽しんだ後—それが夕食、楽しいゲーム、または愉快な一日であれ—同じように感謝をするべきだと思う。
- ②公共の場所を使ったら、いつもキャンプを済ませた後のように、ちり一つ残さないこと。感謝の気持ち以外なものも残さないようにしなさい。
- ③贈り物を受けても「ありがとう」と言うまでは、それは自分のものではない。
- ④自然研究の目的は、創造主である神を実感させる心を発達させ、自然の美しさが判るような感覚を注入することである。

## 6、スカウト OWN SONG 【例】

- 1、光の路・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 歌集 P 1 6
- 2、そなえよつねに・・・・・・・・・・・・ P 1 7
- 3、名誉にかけて・・・・・・・・・・・・ P 1 8
- 4、歓喜によする歌・・・・・・・・・・・・ P 2 0
- 5、世界の総長・・・・・・・・・・・・ P 2 7
- 6、I' ve Got That B-P Spirit・・・・ P 3 3
- 7、パトローリング・・・・・・・・・・・・ P 4 9
- 8、愉快的なスカウト・・・・・・・・・・・・ P 7 4
- 9、営火の祈り・・・・・・・・・・・・ P 9 8
- 10、夜の歌（「新世界」より）・・・・ P 9 9
- 11、ひとひの終り・・・・・・・・・・・・ P 1 1 6
- 12、手のひらを太陽に
- 13、ビリーブ
- 14、翼をください
- 15、さんぽ「となりのトトロ」
- 16、世界に一つだけの花
- 17、上を向いて歩こう
- 18、あの素晴らしい愛をもう一度
- 19、（自分たちで考えてみよう）